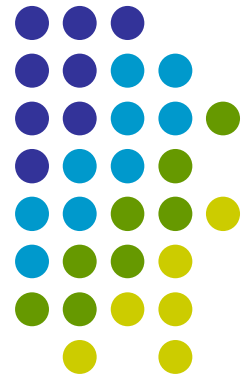


◆世界のファッション業界構造比較調査◆

2009年3月11日





はじめに	003
1: ロンドン・パリ・ミラノ—EUとして、国境線を越えて役割分担	007
1-1 ロンドン—新人の登竜門はじめ、クリエイション人材の供給源	010
1-1-1 ロンドンコレクションの状況	011
1-1-2 オフスケジュールの重要性	020
1-1-3 新人・若手デザイナー支援策	033
1-1-4 ロンドンの教育機関	042
1-2 ロンドンとミラノの関係	054
1-3 パリ—コレクションによる世界へのクリエイション発信 & 集客装置	058
1-3-1 「パリ、クリエイションの首都」活動に関して	061
1-3-2 若手クリエイターに対するサポート	070
2: NY—ファッション・マーケティングの強化へ	073
2-1: 拡大するニューヨークコレクション	075
2-2: NYコレクションにアジアデザイナーの台頭	084
2-3: ガーメントディストリクトに対するサポート	089
2-4: 「プロジェクト・ランウェイ」について	096
2-5: CFDAについて	099
2-6: 学校関係のイベント/新人発掘	106
3: アジアの動向	118
3-1: 香港ファッションウィーク	119
3-2: 上海マート	123
4: 金融危機以降の動向	127
4-1: ニューヨークコレクションの動向	128
4-2: パリ、プレタポルテ展	130
4-3: イタリアの状況	133
4: 日本のファッション産業—今後の方向性についての提言	138



はじめに

■ファッションビジネスの歴史

○ファッションがビジネスとして成立するのは、歴史的に見れば、仏革命・英産業革命を経て、衣服に関する階級格差がなくなってからと考えられるが、19世紀半ばに成立した、職人、縫い子、アトリエから形成されるオートクチュールの世界から、20世紀に入ると、さらにプレタポルテの台頭と共にアパレル産業が成立し、川上から川下までの構造を持つ本格的ファッションインダストリーに変貌。

○第2次世界大戦後、ファッションビジネスの分野においても、アメリカ式マーケティングがメジャーな考え方となってゆく。80年代には、リアルクロージングに代表されるマーケティング優位のモノ作りと、デザイナー、クリエイターの自己表現や独自性(オリジナリティー)を追究したクリエイション優位のモノ作りは、市場の中でそれぞれのポジションを見出し共存してゆくようになる。

○90年代になるとファッションにおけるクリエイションの意味合いが、『新しいデザインを発明する』という意味合いを持った創造』から、『デザイナーが時代性を自分なりに表現すること』に変わってゆく。



はじめに

○その間に、経済活動は急速にグローバル化の動きを強め、その波はファッション業界にも同様に押し寄せることとなった。ビッグブランドは系列化し、国境を超えるとともに、世界各都市にショップを展開させることによって、世界需要ともいえる対応を推進してゆくこととなる。

○ブランド企業は、大資本の参入及びグループ化によってコングロマリット化するとともに、マス追求型の商品構成が主流となり、デザイナーの個性は出しにくくなっている。特に新人たちは、自分たちでビジネスを小さく立ち上げることが困難な状況で、大資本傘下に入らなければビジネスを立ち上げられない状況が強まりつつある。



はじめに

■本レポートの構成

○当初、4大都市それぞれのファッションビジネスの構造を比較するとともに、JFWの今後の活動に資する項目をピックアップする予定であったが、調査の過程で、EU圏については英仏伊が連携する形でファッションビジネス構造が作られていることが分かり、またその影響を受けながら、アメリカのファッションビジネスが発展・活性化してきたことが示唆され、これらを比較して分析することが重要だという結論に達した。

○本レポートでは、各都市のコレクション事業及びクリエイター育成という視点からまとめるとともに、さらにEUとアメリカの動向比較をふまえ、アジアを含めた今後の日本のファッションビジネスの方向性について提言することとした。



はじめに

■前回の調査で明らかになったこと

○EU圏においては、ロンドン・パリ・ミラノがそれぞれファッション都市としてのヘゲモニー争いを繰り広げるとともに、一方で連携を深めることによって、ファッションビジネスシステムの高度化・効率化を図り、海外進出拡大を行ってきた。

1)端的に言えば、ロンドンは、セントラル・セントマーティンズに代表される教育機関及び関連イベントの充実化・活性化を図ることによって、ビジネスとクリエイティブを両立できる人材の育成と業界への供給に特色を発揮している。

2)また、パリは、オートクチュール及びプレタポルテ各コレクションという国際的な作品発表&ビジネスの舞台を提供するとともに、ジャーナリストによる批評装置を呼び込み、ランキングという価値の序列を構築することによって、ファッションのヒエラルヒー維持・強化に貢献している。

3)ミラノは、長年にわたるパリの生産拠点としての経験から、独自のモノづくりを先鋭化させることにより、質的価値の基準値を構成することに貢献している。

○いずれの都市も、19世紀以来のファッションの伝統に裏打ちされた独自性を持ちながら、連携して国際市場におけるブランディングを強めてきた。



1: ロンドン・パリ・ミラノ

—EUとして、国境線を越えて役割分担

■本レポートの視点

○先の「繊維・ファッション産業欧州事情調査」では、各国のファッション産業の歴史的推移からそれぞれの特徴が明らかにされたが、今回は英国・仏国・伊国の3者がそれぞれヘゲモニー争いをしつつも、結果的にファッションビジネスにおいてどのような連携を図っているのかを分析した。特にJFWがそのビジョンの第1に掲げる「新人デザイナーの登竜門に」という観点から、ロンドンの方法論について注目した。

○もちろんこの背景には、LVMHグループやグッチグループのように国境を超えた大資本によるラグジュアリーブランドの系列化の影響がある。歴史的な資産ともいえるべきブランドを、時代に合わせて活性化することによって、メゾンという特権的イメージをビッグビジネスに結びつけることを成功させたのである。

○その活性化の手段こそが、国境を超えて優秀なクリエイターを確保することであり、差別化されたモノづくりであり、効率的なショー・展示会の運営と効果的なPRである。これまで3者が競って磨き上げてきた手法を組み合わせることによって、メゾンという限定的近代ファッションビジネスを、ブランドビジネスという現代ファッションビジネスに変貌させることとなった。



1: ロンドン・パリ・ミラノ

—EUとして、国境線を越えて役割分担

■アメリカの存在

○実は、このきっかけとなったのがアメリカという巨大マーケットの存在でもあった。近代以降のアメリカ市場の発展は、欧州メゾンにこれまでのオートクチュールでは対応しきれない大きな需要を生み出し、それがプレタポルテを誕生させることともなったが、アメリカ国内ではクルマを始めとする工業製品の展開によって「マーケティング」という考え方を自身生み出したのだった。

○アメリカのマーケティングという考え方は、オートクチュールから既製服(プレタポルテ)主体へと転換を図るメゾンの動きをさらに加速させる。クリエイターは、工業デザイナーと同様に、生産ラインを考慮した大量生産型のデザインを設計する1部門と化したのだった。

○この10年間でニューヨークコレクションが発展し、重要な位置を占めるようになったが、その始まりは、コングロマリットのアメリカ戦略が影響している。95、6年位からミラノブランドがアメリカ市場に広がりはじめ、消費者のヨーロッパファッション志向が強まった。始まりはグッチによるデザイナー、トム・フォードの起用である。



1:ロンドン・パリ・ミラノ

—EUとして、国境線を越えて役割分担

○その後アメリカマーケットを意識するビッグブランドは、アメリカ市場への進攻をめざし、市場ニーズを知るアメリカの若手デザイナーの起用を積極的に行っていく。

○97年ルイ・ヴィトンにマーク・ジェイコブス、98年セリーヌにマイケル・コース、ロエベにナルシソ・ロドリゲスなどが次々と起用された。彼らはビッグブランドのデザインを行いながら、自らのブランドも立ち上げていく。

○このことによって、アメリカデザイナーが世界的に通用する実力があるという認識も生まれてくる。その後99年にNYコレクションを世界のコレクションスケジュールの最初に移動させたのも、その裏づけがあったからだ。



1-1:ロンドン

○一時低迷していたロンドンコレクションだが、ミラノ+パリコレクションの連動化に対して、「クール・ブリタニア」をテーマにクリエイションの新しい波を提示することにアイデンティティを求めるという戦略によって、ここ数年活性化を果たしてきた。ロンドンコレクション及びそれ以外のオフスケジュールとして新人・若手デザイナーのチャレンジをサポートするさまざまな体制・プロジェクトを推進している。

○これらのコレクションショー・展示会で注目を集め評価されたデザイナーは、パリ、ミラノのビッグメゾンに活躍の場を与えられることとなる。また小売店のサポートを得て、自分のショップや売場をスタートさせることが出来る。



1-1:ロンドン

1-1-1 ロンドンコレクション

■ロンドンコレクションのアウトライン

○ロンドンコレクションの正式名称はロンドン・ファッション・ウィーク(LFW)といい、公式会場を中心に市内各地で繰り広げられるファッションショーと隣接公式会場で開かれる合同展示会からなる。公式会場はここ何年かサウスケンジントンの自然史博物館前庭に設えた特設テント。開催期間は6日。過去25年間の参加ブランド数の変動は激しいが、ここ10年間はショーの数は50強、展示会は150～200で安定している。

○協会発表の来場プレス及びバイヤー数は5000人。全世界におけるメディアでのパブリシティ効果は5000万ポンド以上に相当する。LFWにおけるロンドンの経済効果は直接消費で2000万ポンド、関連消費を含めると1億ポンドと言われている。

■ロンドンコレクションの歴史

○現在のLFWの前身は75年、数人のデザイナーが集まって開催した合同展示会「ニュー・ウエーブ」に遡る。ブルース・オールドフィールドのビジネスパートナーだったアネット・ワースリーテイラー氏が、グループを組むことによってデザイナーたちが政府の資金援助を得られるように企画した合同展である。



1-1:ロンドン

1-1-1 ロンドンコレクション

■「ニュー・ジェネレーション」の誕生

○80年代後半からどん底状態にあったロンドンコレクションだが、90年代中頃には再び最盛期を迎えるようになる。復活のきっかけとなったのは93年春、英国ファッション協会(BFC)が6人の新人デザイナーに無料で展示会ブースを提供した「ニュー・ジェネレーション・デザイナーズ(ニュージェン)」だ。その1人が今では英国を代表するデザイナーとして世界に知られるアレキサンダー・マックイーンで、これが彼のデビューコレクションとなる。

○「ニュー・ジェネレーション・デザイナーズ」は翌シーズン、百貨店のハーベイ・ニコルズがスポンサーとなり同百貨店内の特設会場で8人の若手のジョイントショーという形で開催された。94年からはワースリー・テイラー氏に代わって、BFCがロンドン・ファッション・ウィークを全面的に運営することになり、協議会の新会長に就任した元マークス&スペンサー副会長のクリントン・シルバー氏が主催者となった。



■ カテゴリー別出展社

Exhibitors by category

● ESTETHICA

LC60 AMAZON LIFE
 LC50 ANATOMY
 LC62 ARTICLE 23
 LC28 BEYOND SKIN
 LC18 CDC - ELENA
 GRACIA / TAMMAM
 LC20 CIEL
 LC36 DEBORAH LINDQUIST
 LC58 ELEMENT 23
 LC46 ENAMORE
 LC56 ENVIRONMENTAL
 JUSTICE FOUNDATION
 LC52 ETHICAL FASHION
 FORUM
 LC42 FIFI BIJOUX
 LC34 FROM SOMEWHERE
 LC40 G=9.8
 LC30 IGNES
 LC14 JUNKY STYLING
 LC16 LUNAR CLOTHING
 LC48 MAKEPIECE
 LC44 MARK LIU
 LC24 MINNA
 LC68 MONSOON
 LC64 MYCO ANNA INC
 LC54 NAHUI OLLIN
 LC32 NINA DOLCETTI
 LC8 NITIN BAL CHAUHAN
 LC2 NOIR
 LC12 OXFAM
 LC6 PEOPLE TREE
 LC38 PIBIONES BY
 ANTONELLO
 LC4 PROPHEIK
 LC66 REVAMP
 LC22 SONYA KASHMIRI LTD
 LC26 TERRA PLANA
 LC10 VEJA

● JEWELLERY

LA66 ALEX MONROE
 LA22 ASSYA
 LB36 BABETTE WASSERMAN
 LB30 BABYLON SISTERS
 LA96 BARK
 LA78 BY THE STONES
 LB34 CHOCOLATE RAIN
 LB14 DJURDJA WATSON
 LA84 EMMA CHAPMAN
 JEWELS
 LB22 HOUSE OF FLORA
 LB22 HUSAM EL ODEH
 LA30 JACEY WITHERS
 LB26 ISHARYA
 LA48 JAMIE JEWELLERY
 LA94 LEJU DESIGNS
 LA4 LES NEREIDES
 LA14 LOLA ROSE
 LA56 MAWI
 LA40 MISSOMA
 LB4 MONIES
 LA4 N2 BY LES NEREIDES
 LA68 ORIT
 LB10 PHILIPPA KUNISCH
 LA42 SAM UBHI
 LB12 ST ERASMUS
 LA52 ZOE & MORGAN

● ACCESSORIES

LA12 ALISON VAN
 DER LANDE
 LA38 ALLY CAPELLINO
 LA54 AM EYEWEAR
 LA50 ANGEL JACKSON
 LB8 BABE
 LA82 BELEN ECHANDIA
 LA72 BLUSH B-LUSH
 LA98 BODHI BAGS
 LA70 BUBA
 LB32 CHIE MIHARA
 LA74 COMFORT STATION
 LA62 CUTLER & GROSS
 LA64 EBERJEY
 LA24 ELEANOR FORD
 LB16 FERAL BY
 MEHER KAKALIA
 LB22 FLEET ILYA
 LB60 GIL CARVALHO
 LB6 GREVI
 LA76 GWENDOLYN
 CARRIE LTD
 LA88 KATE SHERIDAN
 LA2 LINDA FARROW
 VINTAGE
 LA28 LOWIE
 LA34 MARIAFRANCESCA
 PEPE
 LA6 MELISSA - GLASS
 FOOTWEAR

●

LA92 MELISSA MCARTHUR
 LB18 MIMI
 LA26 MOJO
 LA10 NADIA MINKOFF
 LA86 OUSHKA
 LA36 PAPA RAZZI
 LA58 ROCIO
 LA20 ROHAN CLARKE
 UC44 SABRINA DEHOFF
 LA8 SERENITY
 LA16 STEPHEN JONES
 MILLINERY
 LA46 STORI
 LA32 SUMFORTUNE
 LB24 THOMAS MURPHY
 LA80 TOSCA BLU
 LB20 VALERY DEMURE
 PRESENTS
 LA18 WILBUR & GUSSIE

● READY TO WEAR

LB28 1 ONE
 UA34 ALMOST FAMOUS
 UC4 ANN-LOUISE
 ROSWALD
 UA82 ANONYMOUS BY
 ROSS + BUTE
 UC2 ANTONI & ALISON
 UA42 ARZU KARROL
 UA70 BABULAQUE
 UA40 BELLE & BUNTY
 UA44 BLANK
 UC30 BRYCE D'ANICE AIME
 UA24 CAMERON TAYLOR
 UC40 CHRISTOPHER FISCHER
 UA32 CRUMPET
 UA80 DELFINA
 UC36 DESIGNERS REMIX
 AND BECKERMAN
 UC34 ELIZABETH LAU
 UC10 FASHION EAST
 UA72 FULLCIRCLE
 UC6 GLASGOW: SCOTLAND
 WITH STYLE
 UC22 GOAT
 UC20 HEIDI KLEIN
 UA66 HOSS INTROPIA
 UC28 JULIET DUNN
 UC44 KAVIAR GAUCHE
 UC44 LALA BERLIN
 UA68 LAURA LEES
 UA48 LIBELULA

●

LB2 LONDON
 DEVELOPMENT
 AGENCY
 UA52 MADE IN HEAVEN
 UC24 MADELEINE PRESS
 UA63 MANOLITA WATLIN
 UC38 MANUEL CANOVAS
 UA56 MAX & MOI / LEDERER
 UC26 NIGEL PRESTON
 AND KNIGHT
 UA38 OLIVIA RUBIN
 UA60 ONCE UPON A TIME
 UA36 ONLY HEARTS
 UA22 PADDY CAMPBELL
 UA50 PINK SODA BOUTIQUE
 UC32 PYRUS
 UC42 QUINTON
 & CHADWICK
 UC16 REGINE MOWILL
 UC6 RINA DHAKA
 UA46 RISA
 UA28 ROMINA KARAMANEA
 UA62 RUTH EROKRIYOU
 UA84 SAMANTHA SAGE
 UB2 SARA BERMAN
 UA26 SOFIA ALEXANDER
 UA30 SUWTHA
 UC18 TANIA
 UC12 TIM RYAN

●

101% BRUSSELS
 SHOWROOM:
 ANNEMIE VERBEKE
 CATHY PILL
 CHRISTOPHER COPPENS
 GIRLS FROM GMSK
 LES PRECIEUSES
 SANDRINA FASOLI

● NEW GEN

ANNA VINCE
 BORBA MARGO
 COOPERATIVE DESIGNS
 DAVID DAVID
 EMILIO DE LA MORENA
 FELDER - FELDER
 HANNAH MARSHALL
 HOUSE OF HOLLAND
 MARY KATRANTZOU
 MEADHAMI KIRCHHOFF
 NICHOLAS KIRKWOOD
 PETER PILOTTO
 POLTOCK & WALSH
 SANDRA BACKLUND
 SIMONE SHAILES



1-1:ロンドン

1-1-1 ロンドンコレクション

○美容業界の大手、ヴィダル・サスーンがイベントの公式スポンサーとなり、ショーと展示会の公式会場は、サウスケンジントンの自然史博物館前庭に建てられる特設テントに移った。また、「ニュー・ジェネレーション・デザイナーズ」のスポンサーは大手チェーンストアのマークス&スペンサーが受け継ぎ、若手デザイナーに単独ショーや展示会のスポンサードを行った。



■「ニュージェン」会場風景





1-1:ロンドン

1-1-1 ロンドンコレクション

○こうした業界あげての新人発掘の試みと新体制による運営はロンドンを若手デザイナーたちのショーケースとして印象づけ、ロンドンコレクションの復調を促した。90年代中頃には英国の景気も回復し、「クール・ブリタニア」を合言葉に音楽、ファッション、アートなど様々な分野でロンドン・ブームが巻き起こり、ロンドンコレクションのショーの数も一気に50ブランドに膨れ上がった。

○「ジョン・ガリアーノ」が「クリスチャン・ディオール」の、「アレキサンダー・マックイーン」が「ジバンシィ」の主任デザイナーになるなど、英国人デザイナーのパリでの活躍も、英国ファッション・ブームに一役かった。90年代後半以降、ロンドンコレクションはミラノコレクションの前に開催されるようになり、以後ショーの数も安定している。

○BFCは3年前からCEO制度を導入、2005年12月にファッション小売業界でキャリアを積んだヒラリー・リーバ氏が就任した。



1-1:ロンドン

1-1-1 ロンドンコレクション

○「リーバ氏がCEOにより、鶴の一声で物事が決定できるので、非常にやりやすくなった」と、海外部門のヘッドを努めるアナ・オルシーニ氏は、リーバ氏の就任を歓迎する。リーバ氏がまず力を入れたのは、ITシステムの見直しで、ウェブサイトでの情報提供や登録制度などはもちろん、膨大な数の過去の登録者を含むプレスやバイヤーの管理などの合理化をはかった。コレクション開催中にはプレス/バイヤー登録者には、連日メールでその日に行われた、ショーの写真ダイジェストとジャーナリストによる解説付きのデイリーレポートが、24時前に配信される。ウェブサイトには、各デザイナーへのQ&Aによるインタビューや、ショーの動画も掲載されるなど、ここ2年間でかなり充実した。



1-1:ロンドン

1-1-1 ロンドンコレクション

○最近、ロンドンコレクションをリードする新進デザイナー、あるいは業界関係者に「なぜ、ロンドンコレクションは若手デザイナーのショーケースとして成功しているのか」という疑問を投げかけると、即座に帰ってくる答えがある。「サラ・モア氏のようなトップジャーナリストの支援があるから」というものだ。もちろん、協会やスポンサー企業による支援も重要であるという意識は高い。しかしそれ以上に、現在ではナンバーワンジャーナリストとして世界中の業界関係者が一目を置くモア氏のロンドンファッション界への支援を指摘する声は大きい。トップショップの新進デザイナーとのコラボ商品の発売を提案したこと、あるいは「クリストファー・ケイン」をヴェルサーチに紹介してデビューのきっかけをつくったのがモア氏であることはよく知られている。

○モア氏はBFCのアドバイザーとして、「ニュージェン」の選考会にも積極的に参加して意見を述べている。また、協会が発行するプレビューパンフレットの執筆も担当している。もっとも、そこで紹介したデザイナーのショーでも、決して満足がいくようなものではないと評価したものは、スタイル・ドット・コムでのコレクション紹介欄で酷評する。そうしたジャーナリストティックな姿勢を崩さずに、若手を温かく見守る姿勢が説得力を持って効果を生んでいる。



1-1:ロンドン

1-1-2 オフスケジュールの重要性

○ロンドンコレクションのショーの数は50前後で安定している。これは参加ブランドのレベル維持や日程的にもそれ以上不可能であることなどから、希望デザイナーが数多くいても協会のアドバイザーたちの審査で選ばれたブランドでなければならないというシステムにより、調整されているからだ。もっとも、それ以外に独自にショーを行うオフスケジュールショーの数は、公式スケジュールと同じくらいあり、毎シーズン、ショーの総数は100前後となっている。

○「クール・ブリタニア」の流れとともに、折からの新世代デザイナーブームが巻き起こり、一気にオフスケジュールショーの数が膨れ上がる。そして、当時アンダーグラウンド系の雑誌「ブロウ」を発行していた、現ブロウPR代表のマイケル・サラック氏のもとには、世界のジャーナリストからオフスケジュールの問い合わせがくるようになった。



1-1:ロンドン

1-1-2 オフスケジュールの重要性

○そうしたオフスケジュールの盛り上がりを目をつけたのが、ファッション化をはかろうとしていたテレビ局のチャンネル4だった。2000年9月にチャンネル4は、新人デザイナーのジョイントショー「ファッションイースト」(当時はオフスケジュール。現在は公式スケジュール)の スポンサーに名乗りでるとともに、サラック氏と組んでオフスケジュールのショースケジュールや連絡先が掲載されたオフスケジュールガイドを発行。

○3シーズン続いたチャンネル4によるオフスケジュールへの支援は、サラックとの意見の相違などもあり、4シーズンで終わる。しかしその頃にはブロウPRによるオフスケジュールガイドの制作はBFCも認めるようになり、新人デザイナーが協会に連絡すると、ブロウPRを紹介されるといった具合に、オフスケジュールは公式スケジュールの予備軍としての地位を確立していった。



1-1:ロンドン

1-1-2 オフスケジュールの重要性

○2003年にはファッションショーのプロデュースなどを行っているリー・ラブソーン氏がオフスケジュールショー(現在は一部公式も含む)を1会場で行う「オン／オフ」をスタート。5日間にわたり15前後のショーと展示会を開催するようになった。昨年9月まで、会場はピカデリー地区のロイヤル・アカデミー・オブ・アーツだったが、2009年2月からは公式会場である自然史博物館の隣にある科学博物館に移り、公式ショーとの連携を強めることになった。



On|Off

On|Off
by arrangement with
The Royal Academy of Arts
6 Burlington Gardens
London W1S 3EX
www.thedoll.org/onoff

Catwalk Exhibition
Monday 15th - Friday 19th September 2008
Tuesday 16th - Thursday 18th September 2008
09.00am - last catwalk



Deborah Henning EXHIBITION
- British born designer specialising in luxury, femininity and style
- 2nd season showcasing with On|Off
www.deborahhenning.com



Falguni & Shane Peacock CATWALK SHOW THUR 18TH SEPT 18.30
- high luxury prêt, resort and eveningwear
- unique and exotic prints
www.peacockcouture.com



FelderFelder CATWALK SHOW MON 15TH SEPT 14.45
- German twin sister designers
- dramatic dresses in finest silks and chiffon
stockists: Browns Focus and Selfridges.
www.felderfelder.com



Jasper Conran ** CATWALK SHOW MON 15TH SEPT 14.15
www.jasperconran.com



JSmith Esquire CATWALK SHOW ^ TUES 16TH SEPT 10.30
- military designer, New Gen exhibition winner last season
- 2nd London Show at On|Off
stockists: Palette London
www.jsmithesquire.com



Josh Goot ** CATWALK SHOW FRI 19TH SEPT 09.30
www.joshgoot.com



Kalikas Armour EXHIBITION
- intricate leather work pieces
- androgynous tailoring
www.kalikasarmour.com



Afshin Feiz - On|Off catwalk Visionary Award winner CATWALK SHOW TUES 16TH SEPT 17.45
- British designer, 3rd London show
- previously showcased for several seasons in New York
stockists: Nina & Lola
www.fawndesign.com



Alexander Koutny - On|Off PRESENTS... CATWALK SHOW ^ TUES 16TH SEPT 17.30
- New York based designer
- 1st London show with On|Off presents...
www.alexanderkoutny.com



Amana EXHIBITION
- label utilises ethical production practices
- all garments are made by women artisans in Ain Leuh, Morocco
stockists: Equa
www.amana-collection.com



Bernard Chandran CATWALK SHOW WED 17TH SEPT 12.30
- Malaysian designer
- marketed in Europe, Dubai and the Far East
www.bernardchandran.com



Danielle Scutt ** CATWALK SHOW THUR 18TH SEPT 14.45
www.daniellescutt.com

* On|Off Presents... in association with oli.co.uk
** On schedule designer - see LFV information for more details
^ denotes designer also showing in On|Off exhibition
www.thedoll.org/onoff



Kaviar Gauche CATWALK SHOW TUES 16TH SEPT 10.45
- hailing from Berlin, German avant-garde design duo
- German utilitarian design and French luxurious materials
stockists: Libertys
www.kaviargauche.com



Rocky S CATWALK SHOW THUR 18TH SEPT 18.30
- Indian designer
- collaborative show with Falguni & Shane Peacock



Romina Karamanea CATWALK SHOW THUR 18TH SEPT 10.15
- Greek designer specialising in structure and innovative cutting
- 1st show at On|Off & featuring in 100 New Designers/SHOWstudio
stockists: bstore
www.rominakaramanea.com



Rozalb de Mura - On|Off PRESENTS... CATWALK SHOW ^ TUES 16TH SEPT 17.30
- Romanian designer Olah Gyrfas
- multidisciplinary platform that commissions collaborations
between fashion designers, visual artists, musicians and writers
www.rozalbdemura.ro



Sado CATWALK SHOW WED 17TH SEPT 20.00
- previously shown at Moscow Fashion Week
- 30s geometry concept with a slight hint of 80s influence
www.sadofashion.com



Sinha-Stanic ** CATWALK SHOW THUR 18TH SEPT 10.45
www.sinhastanic.com



Steph Aman EXHIBITION
- hand crafted free drawn embroidery
- last seasons On|Off exhibition Visionary Award winner
- stocked in Bakeries, Feathers, Arts and Science
www.stephaman.com



Yuchi EXHIBITION
- Taiwanese designer Ivan Lan previously worked with Boudicca
- crisp sculpted modernism
stockists: bstore, Cara and Co, oli.co.uk
www.yuchifashion.com



Louise Amstrup CATWALK SHOW MON 15TH SEPT 09.30
- Danish born womenswear designer based in London
- 2nd show at On|Off
stockists: Labour of Love, Britique.com
www.louise-amstrup.com



Mark Fast - On|Off PRESENTS... CATWALK SHOW ^ TUES 16TH SEPT 17.30
- Canadian born womenswear specialising in intricate knitwear
- recently awarded the i-D styling award in Italy
www.markfast.net



Neurotica EXHIBITION
- British born designer - intricate print designs
- recently awarded investment from BBC's Dragons Den
stockists: Curve, Beyond the Valley
www.thisisneurotica.com



Reem PRESENTATION ^ MON 15TH SEPT 18.00
- hand-crafted excellence in a mass produced age
- showcases two seasons in one show annually
stockists: Koh Samui, Bakeries
www.reemalasad.com



Ring Leader urban jewellery EXHIBITION
- jewel encrusted 18ct gold rings & cufflinks for men and women
- typographic rollercoaster ride of provocative rings
stockists: Brazen studios, Gill Wing Jewellery
www.ring-leader.com



Rizvi Millinery - On|Off exhibition Visionary Award winner EXHIBITION
- recently awarded 'Hat designer of the year' by The Hat Magazine
- unique collection of sculptural headpieces
www.rizvimillinery.com

www.thedoll.org/onoff

www.thedoll.org/onoff

■「オン・オフ」ガイドブックページ

On|Off celebrates 10 seasons

Over the past 10 seasons On|Off has showcased and supported over 175 designers as well as a host of artists, DJs, performers, product designers, illustrators, photographers, musicians & film producers.

To mark this landmark occasion, this September, On|Off is creating a retrospective exhibition featuring images, 3D visual displays, installations and a specially commissioned collaboration with Apple.

To accompany this exhibition, On|Off will also be releasing a limited edition book featuring a range of never-seen-before photography and contributions from previous designers and collaborators.

This season proves no exception to On|Off's quest to champion exciting new creative talent. Key collaborators include:



Kiera Rathbone EXHIBITION
- typewriter artist and featured designer of this season's limited edition travel card wallets



Wrap 3
- the revolutionary 3D projection designers return this season to On|Off with a unique installation in the On|Off retrospective exhibition

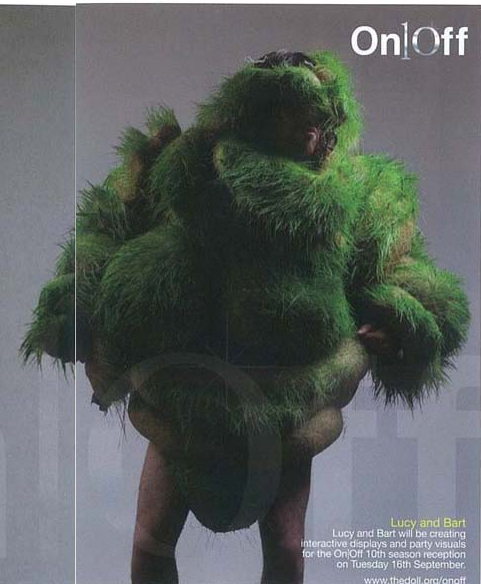


Rock Galpin
- interior and product designer Rock will be at On|Off this season with a specially commissioned collaboration with Apple displaying images and video clips from the past 10 seasons.



The Spa at Bluebird
- will be providing a nail bar, threading, and much needed massages throughout London Fashion Week in the On|Off beauty lounge on the ground floor of the Royal Academy of Arts, W1.

Other featured artists include: Charlene Davies, David Farrer, doris, Dornico, Paul Normanelli, Nat Thakur, and many more



On|Off

Lucy and Bart will be creating interactive displays and party visuals for the On|Off 10th season reception on Tuesday 16th September.
www.thedoll.org/onoff